

事務事業名	固定資産評価審査委員会運営費										担当課	部課名	総務部行政総務課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	02	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	古澤 泰斗	電話	2214

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 38 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	義務的自治事務		
事業概要	固定資産価格に不服のある納税義務者からの審査の申出について、公平・中立の立場から審査を行い、納税義務者の権利を守り、課税事務の適正化を図るため、藤沢市固定資産評価審査委員会を運営する。						
対象	1. 個人	固定資産税納税義務者					218,496 人
根拠法令等	法律等	地方税法、藤沢市市税条例					
事業実施内容	固定資産課税台帳に登録された価格が適正か否かを審査決定するための会議を開催 ・対 象: 納税義務者から審査申出があった案件 ・審査方法: 原則審理は書面審査とする。必要に応じ、口頭審理及び現地調査を実施する。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 343 千円	事業費節別内訳		
		費 目	支出済額 (千円)	主な内容
		報酬	330 千円	固定資産評価審査委員会委員の報酬
		需用費	12 千円	参考図書購入
		負担金	1 千円	研修会への参加
財源内訳	R3年度 支出済額 343 千円	事業費節別財源内訳		
		費 目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
		一般財源	343 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.12人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.12人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
コスト 支出	行政費用 A	1,376	1,334	1,336	1,490					
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,389	1,332	1,337	1,490					
	事業費(支出済額)	233	166	41	343					
	償還金利息	0	0	0	0					
	人件費合計(①+②+③)	1,156	1,166	1,296	1,147					
	①常時勤務職員等の給与等	1,100	1,097	1,231	1,097					
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0					
	③退職金相当額	56	69	65	50					
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-13	2	-1	0					
	①減価償却費	0	0	0	0					
	②退職給与引当金繰入額	-13	2	-1	0					
	③不納欠損額	0	0	0	0					
	④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	3.21	429,317	3.08	433,060	3.07	435,121	3.40	438,968		
成果実績	指標名	固定資産評価審査委員会会議開催数	目標	-	単位	-	実績	5	単位	回
	備考	定量的な数値で目標や効果を直接表すことは困難であるが、納税義務者の権利の保護及び課税事務の適正化に寄与した。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	総務部	氏名	中山 良平	確認日	2022/9/2
----	-----	----	-------	-----	----------